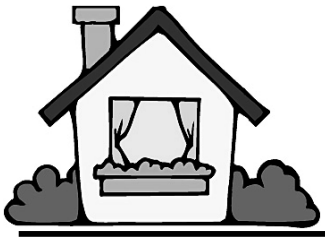
グローバルハウス株式会社
発行日2011年4月28日



住まいる通信 5･6月号

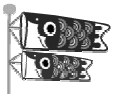
今月は韮崎市にお住まいのF様邸にお伺いしました。
（営業担当：深澤）

お客様の声

●家づくりのきっかけ●
以前から家を建てようと思ってはいましたが、具体的には行動していませんでした。
子どもが大きくなる前には欲しいなと思っていたところに、金利が下がったり税制面での優遇が重なり、これはチャンス！と思い住宅展示場へ見学に行ったのがきっかけです。

●グローバルハウスを選んだ理由●
３件目に見学したのがグローバルハウスで、しっかりとした耐震性と安心の生涯サポートの家が省コストで建てられるの点が決め手となりました。

●こだわった点●
シンプルさと、使いやすさを追求しました。特に共働きで家事の負担を軽減しようと夫が１階にサンルームを設けてくれたので、とても助かっています。
リビングに続いている和室に、生まれたばかりの子供を寝かせながら、サンルームの室内物干しで干せるので、効率が良いです。



●住みごこち●
住んでみて実感したのは、家が暖かいことです。
床暖房を検討した際、担当の方に「エアコンだけで充分ですよ」と言われましたが、その通りでした。
熱が逃げないので、寒い１月でも快適に暮らせています。
また、収納をたくさん設計してもらい、中に棚をつけない可動式にした事で、たくさん物を入れるのですが、全部は使いきれてはいません。

けんこうライフ【五月病】

五月病とは、春からの新しい環境にうまく適応できず、ゴールデンウィーク明けから気持ちが緩みストレスとなって体や心に変調をきたしてしまう症状です。
もとは厳しい受験戦争を経験した大学生がまとまった休みをきっかけに、無気力な状態になることからついた病名だそうです。

【五月病になりやすいとされる性格】
- 真面目で几帳面
- 感情を抑え我慢してしまう
- 内気で孤立しやすい
- 頑固で融通がききにくい
- 周囲のことを考え、気配りをしながら行動する

【具体的な症状】
精神面…何をするにも億劫でやる気が出ない、イライラする、なんとなく落ち込んでしまい不安感がある。
身体的…食欲不振、下痢、嘔吐、吐気、腹痛など消化器症状、睡眠障害、頭痛、めまい、動悸など。
行動面…お酒やタバコ量の増加、食べ過ぎや刺激物を好むようになるなど。

【予防と解消法】
ストレスや疲労を感じたら、自分にあった解消法をみつけましょう。趣味のスポーツや音楽を聴いたり、自分の好きなことをしたり、のんびり休んだり、気分転換をはかることが大切です。

家づくりのワンポイントアドバイス　～配線計画～

コンセントの数と位置

新築の家に入居後、家具を置いたらコンセントが隠れてしまったり、家電製品が予想以上に増え、コンセントの数が確保できなかったり･･･と、入居後に後悔するケースが多いのが、スイッチやコンセントの設置場所と数です。家族の生活や家電製品の配置等をよくイメージしながら取付位置や個数を決めましょう。

■コンセントの数

コンセントの数は、部屋により違いますが、基本は2畳あたりに1ヶ所（2口以上）が目安です。

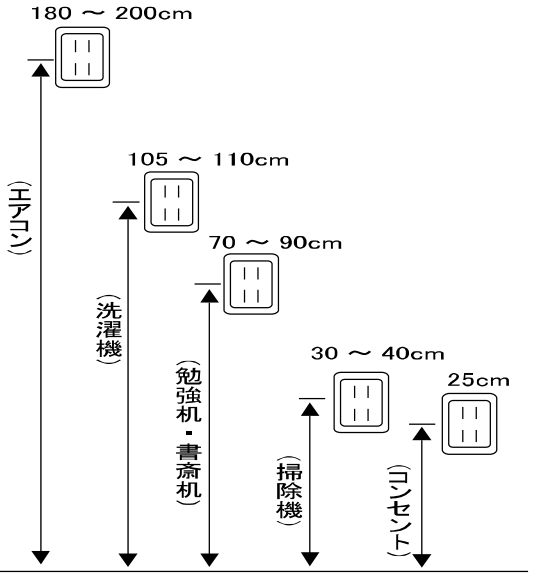
【おすすめコンセントの数（エアコンは含まず）】

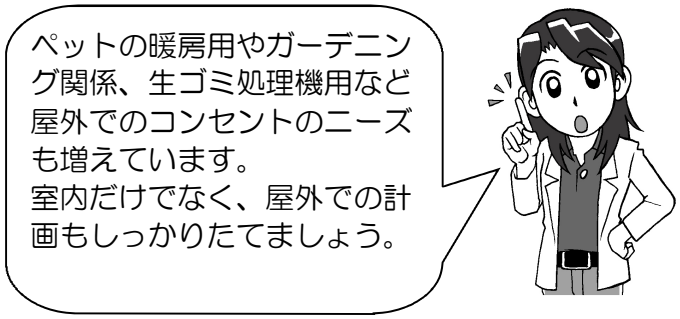
場所		コンセントの数	
		100V	200V
台所		6	1
ダイニング		4	1
リビング	5㎡　（3～4.5畳）	2	—
	7.5～10㎡（4.5～6畳）	3	1
	10～13㎡（6～8畳）	4	
	13～17㎡（8～10畳）	5	
	17～20㎡（10～13畳）	6	
トイレ		2	—
玄関		1	—
洗面・脱衣室		2	1
廊下		1	—

■コンセントの高さ

通常、コンセントの高さは床からコンセントの中心までで25cm程度が多くなっています。抜き差しの頻度や、使用する器具の特性を考えて設置位置を決めましょう。

【コンセントの高さの目安】





お手軽プチ風水　～盛り塩～

風水では、方角がよくなかったり、配置が悪かったりする時に、よく盛り塩をします。
塩は清浄・不変・結合といった神聖性を備えているものとして、たくさんの国々で神秘的なものとして捉えられてきました。塩は、悪いエネルギーを浄化する手助けをしてくれるそうです。適所に盛り塩をすると、家人にとって悪いものを取り払い、必要なことを引き付けてくれます。

◆盛り塩の効果◆

鬼門と言われる方位、あるいはラッキーゾーン（玄関から家の中心を結ぶライン）、上にガスレンジ等火を使う場所、浴室、トイレ等の水回りがかかっている部屋の間取りは運気がダウンします。このマイナスをカバーするのが盛り塩の役目になります。

◆盛り塩のやり方◆

5センチ程度の平らな小皿に10g程度をこんもりと盛ります。少し水分を加え、高い三角すいを作るとよいでしょう。通常の安い塩では効果が薄れてしまうので、天然のあら塩を使うと効果的です。お皿の置き場所はラッキーカラーのものを使えば更にアップしますが、白いお皿でもOKです。

◇ラッキーカラー◇

中央・・ラベンダー　鬼門(東北)・・白、薄いブルー
裏鬼門(南西)・・グリーン

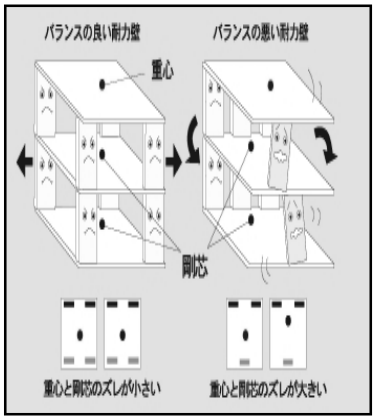
◆交換時期◆

1～2週間ほどで交換しましょう。邪気を払う効果が減り、盛り塩の意味がなくなってしまいます。もし効果が感じられない時は、週2～3回取り替えたり、器をラッキーカラーに変えてみたりしましょう。トイレに盛り塩をしている時は、便器に流しますが、キッチンに置いた塩は、包丁の匂い消しに使用したりします。ですが、使用後の塩はどう処分しても構わないようです。

数字でわかる耐震性能

建物の耐震性には、建物のバランスがとても重要だという事をご存知でしょうか…？
どんなに強い材質を用いても、バランスの悪い建物は崩れやすいという点を、グローバルハウスでは、直下率の高さでクリアしていきます。

直下率イメージ図



数字でわかる耐震性能（直下率と編芯率）
[柱と耐力壁の直下率]
柱の直下率とは…1階と2階の柱が重なっている割合をいい、
耐力壁の直下率とは…1階と2階の耐力壁(筋交いが入っている壁)が重なっている割合をいいます。
[偏芯率]
偏芯とは…重心（建物の重さの中心）と剛芯（建物の強さの中心）のずれのことをいい、偏芯が大きすぎると建物はねじれるようにして壊れる可能性があります。

グローバルハウスの設計基準では、耐力壁の偏芯率を15%以下、
柱の直下率を60%以上、耐力壁の直下率を60%以上に定めています。
この数字が満たされない場合、当社の基準から外れる事になってしまう為、
プラン作成時も、こちらの数値に注意しています。
詳しくは、展示場にてお気軽にお尋ねください。

住まいのヒント　～みんなで節電～

3月11日に発生した東北太平洋沖地震により、関東や東北地方では深刻な電力不足に陥っています。
そのため節電が大きく呼びかけられていますが、日頃からの心掛けが大切です。対象地域でない人も、みんなで節電をすれば、温暖化防止にも繋がります。

照明
誰もいない部屋は必ず電気を消しましょう。昼間もなるべく日光の光を利用し、照明は使わないようにします。また、照明器具を掃除するだけでも汚れが落ち、明るさがアップします。こまめにお手入れしましょう。
早めに就寝することも照明を使わず節電になります。

冷蔵庫
開閉が多いと冷気が逃げてしまいますので、取るものを決めてから開けましょう。冷凍庫は凍ったもの同士で冷やし合うのでギュウギュウに詰め込むより、冷蔵庫は逆に冷気がまわるように整理しておいたほうがよいでしょう。

トイレ
温水・暖房便座の電源はなるべく抜きましょう。代わりに便座カバーをするとよいでしょう。

洗濯機
少ない量を何度も洗うより、多めにためてから洗濯する事で、節電・節水になります。また、乾燥機は使用せず自然乾燥で干すようにしましょう。

テレビ
見ない時は主電源を消し、コンセントも抜きましょう。普段よりも画面サイズや音声のボリュームを小さくし、明るさも暗めに設定すると消費電力が少なくなります。

エアコン
つけないことが一番ですが、温度の設定を1℃上げたり下げたり設定を変えるだけでも節電になります。
目安は冷房なら28℃、暖房なら20℃が最適です。

電気ポットや炊飯器
保温機能で長時間電力を消費してしまいます。電気ポットではなくお湯をその都度沸かし、魔法瓶や水筒などで保存しましょう。炊飯器も食べ切れる量のお米をその都度炊きましょう。

グローバルハウス株式会社

〒409-3866
山梨県中巨摩郡昭和町西条14-1

TEL　055-268-1123

FAX　055-268-1125

グローバルハウス

営業コラム

新規オープンの小瀬店、村松です。
今回は、3月11日に発生し、過去最大の被害をもたらしつつある東日本大震災について触れたいと思います。
皆様のご親類やお知り合いで、実際に被害にあわれた方はいらっしゃいましたか？
今回の震災であらためて怖いなと思ったのが、やはり津波等の二次災害による被害拡大と、その後の様々な風評等によって起こった「無くなるパニック」ではないでしょうか？
自然災害についてはある意味防ぎようが無い部分もありますが、品不足の情報による買占めを控える事などは、被災地から遠く離れた私達に出来る事の一つですよね。
あと、直後に携帯電話の通話が途切れた事等もありましたので、大切な方との緊急時の連絡方法について、再度確認して頂きたいと思います。
最後に、この度の東日本大震災におきまして、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、犠牲になられた方々やご遺族の皆様に対しまして、深くお悔やみ申し上げます。

おうちがしあわせ　―ゴールデンウィークに大掃除を―

大掃除と言えば年末というイメージですが、花粉も落ち着き、暖かく天気の良い5月は大掃除にうってつけのシーズンです。連休にはお出かけだけでなく、家族で大掃除をしてみてはいかがでしょうか。

■5月の大掃除におススメのエリアは？

☆キッチン☆

5月は真冬に比べ、気温が高い分、油汚れの落ちが良く、洗浄後の水切りにも時間がかからなくなるので、効率よく掃除ができます。
特に掃除が必要なのは、やはり「換気扇」。冬の間に多い鍋料理などは、思いのほか換気扇を汚すそうです。汚れの付きやすい換気扇は、年に1度ではなく、ワンシーズンに一度のペースで掃除をすることで、汚れのこびり付きを防げます。しつこい汚れには、洗剤をしみ込ませたキッチンペーパーで湿布したり、洗剤をつけてからラップで覆うと汚れが落ちやすくなります。

☆バスルーム☆

バスルームの中でも特に掃除が必要なのが、ユニットバスのエプロン（浴槽を覆い隠しているカバー）の裏。取扱説明書などに、外し方が載っていますので、外してみましょう。予想以上に、ヘドロや髪の毛、カビなど目を覆いたくなるような汚れも多い場所です。

また、汚れたまま放置しておくことで、チョウバエという小さな羽虫が発生する事もあります。梅雨の時期に入る前に、一度エプロンを外してお掃除することがおすすめです。

☆窓・カーテン☆

窓周りは冬場のホコリを吸いこんで汚れが溜まっている場所です。また、5月と10月はカーテンの洗濯にも最適な時期と言われています。レースのカーテンなどは家の洗濯機で洗えるものが多いので、窓掃除と一緒に、汚れのたまったカーテンもきれいにしましょう。